



平戸の新星 第27回

筆先に魂込めて書き上げる 文武両道パワフル姉弟

金曜日の夜、平戸文化センターで、双子の姉弟・鴨川涼乃さんと凌人さんは、真剣な面持ちで書をたしなんでいます。

2人は「筆で文字を書いてみたい」と小学校2年生のころから書道を始めました。取材時、涼乃さんは「幸福」の字を先生のお手本を見ながら集中して書き、凌人さ

んは「遊」の字を力強く書き上げ、達成感あふれる表情を浮かべていました。

涼乃さんは書道のほか、スイングスクールに通いつつ、「うずしおバレーボールクラブ」で週3回、練習に熱中しています。書道教室のある金曜日には、バレーボールの練習が終わるとすぐに、お母さんが作ったおにぎりを食べて、すずりの準備を始めます。

その努力の甲斐あって、第74回西日本小中学生書道大会の1次審査会では金賞を受賞し、平戸・松浦・北松地区代表に選ばれました。

凌人さんも週3回のスイングスクールに通いつつ、今年から「平戸鬼洋蝶ミニバスクリニック」でバスケットボールの練習に励んでいます。

2人の今の目標は、同級生のライバルたちに負けたくない、上手に字を書けるようになること。

明るい笑顔で文武両道を目指す鴨川姉弟の今後の活躍が楽しみです。



平戸小学校 5年 かもがわ すずの 鴨川 涼乃 さん (写真左)

平戸小学校 5年 かもがわ りょうと 鴨川 凌人 さん (写真右)

(岩の上町)

「楽しみながら頑張れ!!」

今できることを楽しんでほしいです。
お父さんとお母さんは、2人の1番の応援団です。
頑張れ! 涼乃! 凌人!
父母 鴨川 和也 さん・久美子 さん

あごの魅力新たな形に



地域商社「平戸DMC共同企業体」の代表構成員である平戸観光協会が、「あご」の産地としてのPRと消費拡大を目指して新商品を開発し、9月25日、黒田市長へ完成を報告しました。

今回開発されたのは、缶詰め2種類と、あごの魚肉を使った焼小籠包(冷凍保存)の3種類。骨まで柔らかいあごの缶詰めは、甘い地元の醤油味と南蛮漬の2種類を味わうことができます。また、あごの焼小籠包は、魚の肉汁が溢れ出す本格派の味わいに仕上がっています。

古くから干物や出汁として親しまれてきたあごの新たな楽しみ方として提案されたこれらの商品。平戸ならではのお土産として、また日ごろのおかずやおつまみとしてお楽しみください。

- 商品名 ▶あご缶(生月醤油煮)
 - ▶あご缶(南蛮漬)※写真2
 - ▶あご焼小籠包(魚肉小籠包)※写真3
- ※市内直売所やアンテナショップなどで販売予定

P 2	目次・あごの魅力新たな形に・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	平戸の新星
P 4~5	特集 水道100周年 -安全安心な水をいつまでも-
P 6~7	特集 パープルライトアップ -女性に対する暴力をなくす運動-
P 8~9	特集 ひらど健康プロジェクト ~がん検診を受けましょう~
P 10	大地のめぐみ
P 11	平戸ナイトミュージアム・地域おこし協力隊活動報告
P 12	そうだ図書館へ行こう
P 13	まち協トピックス・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 14	-地域でいきいき-通いの場・オレンジカフェ日程表
P 15	消費生活センター・国際交流員の日記
P 16~17	子育て・健康応援コーナー
P 18~22	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 23	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 24~25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

人口の動き

()は、前月との比較
令和6年10月1日現在

■総人口 28,026人(-35人)	■平戸地区 16,026人(-24人)
■男性 13,362人(-5人)	北部地区 9,576人(-1人)
■女性 14,664人(-30人)	中部地区 3,075人(-14人)
■世帯数 13,610戸(+6戸)	南部地区 3,375人(-9人)
■市民課戸籍住民班 ☎22-9123	■生月地区 4,518人(-3人)
	■田平地区 6,597人(-5人)
	■大島地区 885人(-3人)

交通事故件数

令和6年9月末現在

■件数 25件(17件)
■死者 0人(1人)
■負傷者 27人(26人)

※()内は昨年同期

☎総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和6年9月末現在

■火災 12件(21件)
■救急 1,389件(1,348件)

※()内は昨年同期

☎消防本部予防課 ☎22-3167